

Ruby biz Grand prix

2023

株式会社ウーオ
ヒクシブ株式会社

2022

JUKI松江株式会社
株式会社Shippo

2021

株式会社HIKKY
株式会社ヤマツブ

2020

株式会社tsumug
株式会社メディカルノート

2019

クックパッド株式会社
GMOペパボ株式会社

2018

株式会社コーッキング
スタディプラス株式会社

2017

株式会社あしたのチーム
Wovn Technologies 株式会社

2016

株式会社Misoca
ラクスル株式会社

2015

トレジャーデータ株式会社
株式会社ユビレジ

2024

++++
++++
++++
++++

10th
anniversary

Ruby biz
Grand prix
2024

Ruby biz
Grand prix

Ruby biz
Grand prix
2024

エントリー募集中

応募締切 2024.8.7

WED
17:00

Ruby biz グランプリ実行委員会事務局（鳥根県 商工労働部 産業振興課 産業デジタル推進室）
tel : 0852-22-5621 e-mail : rubybiz@joe2.pref.shimane.jp URL : <https://rubybiz.jp>
主催：Ruby biz グランプリ 実行委員会 / 鳥根県





Award

大賞 **2点**程度

(表彰状、記念品、副賞100万円)

審査員特別賞 **3点**程度

(表彰状、記念品、副賞30万円)

※特徴的な取り組みと認められるもの

上記の賞以外にも、事例によっては受賞の可能性があり、昨年度は、大賞・特別賞の他に「ソーシャルインパクト賞」が選定され4社が受賞しています。

優れたサービスが世界へ飛躍する、その足がかりに

サービスや自社の技術力をアピールする絶好の機会に

Rubyの活用を広くアピール、優秀な人材獲得のきっかけに

メディア露出にもつながり、新規開拓の動因に

募集内容

1・募集対象

Rubyを使った自社商品・サービス等で、Rubyの特徴を活かし、新規性、独創性、市場性、将来性に富んでおり、今後継続的に発展が期待できるビジネス事例を募集します。概ね1年以上ビジネスが継続されている国内外の事例を対象とします。

※主な対象事例は、クラウドを利用したSaaS、PaaS、単独パッケージ等

2・応募資格

企業、団体及び個人(任意団体を含む)

※過去の応募事例についても再応募が可能です。(但し、大賞受賞事例は除きます。)

応募方法

応募資料(所定の応募用紙及び参考資料*)をRuby bizグランプリ実行委員会事務局宛にメールに添付してご提出ください。また、応募事例のPRに使用しますので、「サービスロゴ」(aiデータ及びPDFデータ)をあわせてご提出ください。

※サービス群を提出及びサービスロゴが無い場合は企業ロゴをご提出ください。

その際、メールのタイトル(件名)は、「『Ruby bizグランプリ』応募書類送付【団体名】」としてください。

E-Mail: rubybiz@joe2.pref.shimane.jp

なお、募集要項及び応募用紙は、Ruby bizグランプリ実行委員会のホームページからダウンロードできます。応募用紙の提出にあたっては、PDF形式等に変更せずWordファイルのままご提出ください。

URL: https://rubybiz.jp

※参考資料は、審査の参考となる説明書、カタログ等の資料です。

応募先・問い合わせ先

Ruby bizグランプリ実行委員会事務局
(島根県商労働部産業振興課産業デジタル推進室)

TEL: 0852-22-5621

E-Mail: rubybiz@joe2.pref.shimane.jp

URL: https://rubybiz.jp

応募締切

2024年8月7日(水)17時 ※必着

審査基準

Ruby bizグランプリの主な審査評価ポイントは以下のとおりです。

1・事業の成長性と持続性

①新規性・独創性・優位性があること

●当該サービス創出の着目点(背景・動機・目的)、事業戦略

●独創的なアイデアに富んでいるか、他のサービス等との差別化・優位性があるか

②市場性・成長性があること(事業化の成果・実績)

●近年3年以内の売上高・顧客数等の伸び率(成長曲線が描かれていること)

●顧客ニーズに応えるための創意工夫(事業検証・フィードバック・広報等)

③将来性があること(今後の展望)

●中長期ビジョンが明確であり、その実現性が高いこと(市場動向を的確に把握)

●成長軌道に乗せるための創意工夫点(持続可能な設計・仕組みであること)

2・Rubyの関わり方

①アーキテクチャ図等を用いたシステムの説明

【期待する技術領域の例示】

■Webアプリケーション

■IoT(エッジコンピューティング、センサーデバイス等)、機械制御

■インフラストラクチャー

■データ分析・活用

②Rubyの採用理由、実際に使って実感したRubyの強み・メリット

③Rubyの普及啓発・人材教育の貢献

3・事業の社会的な影響度(事業の実効性・インパクト)

●産業や業界の発展や地域社会・経済の向上等への貢献度、波及効果

4・その他独自の特色ある事項、アピールポイント

審査方法

有識者で構成される審査委員会において、以下の手順により審査を行います。

1・選考方法

応募資料(応募用紙及び参考資料)による書類審査で、審査基準に照らし合わせ、5点程度を選考し、各受賞企業を決定します。

なお、審査の過程において、確認すべき事項が発生した際には、連絡担当者にお問い合わせを行う場合があります。また、審査の内容に関するお問い合わせには、お答えできませんので、ご了承ください。

2・スケジュール

①応募受付: 2024年5月7日(火)~2024年8月7日(水)

②応募事例のPR: 2ヶ月程度PR

③選考: 2024年9月下旬

④表彰式等: 2024年12月4日(水)(島根県松江市内)

※登壇者1名の旅費を支給します。

⑤表彰事例の広報: 1年間プロモーション動画等によりPR

3・審査選考委員

委員は下表のとおりです。(敬称略)

Ruby bizグランプリ 2024 審査選考委員

委員長	まつもと ゆきひろ	一般財団法人 Rubyアソシエーション 理事長
委員	笹田 耕一	一般財団法人 Rubyアソシエーション 理事 STORES 株式会社
委員	寺田 雄一	マジセミ株式会社 代表取締役社長
委員	中村 建助	株式会社日経BP社 技術コンテンツユニット編集委員
委員	森 正弥	博報堂DYホールディングス株式会社 執行役員・CAIO

(委員については50音順にて表記)

主催: Ruby bizグランプリ実行委員会 / 島根県

https://rubybiz.jp

ruby biz

